

# 読谷村土地開発行為事前調整用の資料作成要領

## 1. 開発概要書

申請者、開発場所、面積、土地利用目的、予定建物、工事の期間、工事施工者、土地の一覧を記載する。

## 2. 工事計画概要説明書

計画の概要を具体的に記載する。

## 3. 図面等

①位置図

②求積図

③配置図

区画割り（1区画面積）、駐車場（台数）

④現況平面図

現況高を記入（地形、地物等を測定図示する。）

⑤造成計画平面図

切土、盛土、擁壁等の位置形状等を記入

⑥土地利用計画平面図

道路の形状、施設、工作物の位置、予定建物の配置、現況高、計画高、開発区域境界（公図境界）を記入

※特に計画地と隣接地及び道路等の高低差については正確に調査して下さい。

凡例 計画地

計画高→	00.0 m
現況高→	00.0 m

隣接地

計画高→	00.0 m
現況高→	00.0 m

⑦縦横断面図

軸線を設け現況高、計画高を記入（縦横断の側点間10m以下かつ変化点）

土工計画の説明

- ・切土量、盛土量（土砂の搬出・搬入ある場合は、搬出先・搬入先を記載すること。）
- ・最大切土高、最大盛土高
- ・平均土工高（切土量及び盛土量÷開発区域面積）

⑧給水、排水計画図（排水流末についても記入）

- \* 雨水排水に関しては流量をもとに排水管理者と協議すること
- \* 極力敷地内浸透に努めて下さい。

⑨建築物

平面図、立面図（高さを記入）、建ぺい率、容積率

## 4. 現況写真

2方向以上

## 5. 緑化計画

開発区域内緑化の配置計画（沿道緑化等）

- \* 読谷村景観計画の景観形成基準により、敷地面積の10%以上を緑化すること。
- \* 駐車場部分の芝生化にも努めて下さい。

## 6. その他参考資料

公図の写し、登記簿謄本、委任状、水利見取り図、その他適宜作成し添付する。  
土砂の搬出・搬入ある場合は、搬出先・搬入先を記載すること。

# 開 発 計 画 概 要 書

令和 年 月 日

## 開発の概要

1. 申請者住所

氏名

電話

2. 開発区域に含まれる  
地名及び地番

3. 開発区域の面積 m<sup>2</sup>

4. 土地の利用目的

5. 予定建築物その他の  
施設の種類及び規模

6. 工事着手予定年月日

7. 予定工事者の住所  
及び氏名

8. 開発区域の土地の  
一覧

	地名・地番	地目	地籍 (m <sup>2</sup> )		所有権者		他の 権利	農地法 現況地目
			登記簿	開発地	住所	氏名		
1	字							
2								
3								
4								
5								

※ 別紙、工事計画概要説明書、読谷村土地開発行為事前調整用の資料を添えて下さい。

# 工事計画概要説明書

1. 区域内計画

2. 道路計画

3. 用水計画

4. 雨水排水計画

5. 汚水排水計画

6. 汚水処理計画

7. 土砂流出防止計画

8. 消防計画

9. 緑地・広場等計画

10. その他

# 工事計画概要説明書

( 記 入 例 )

## 1. 区域内計画

- イ 宅地造成 区画数〇〇ヶ所
- ロ 共同住宅 木造、〇階建て、〇〇世帯、駐車場〇〇台を設置する

## 2. 道路計画

- イ 進入道路 村道〇〇線より進入する
- ロ 地区内道路 なし

## 3. 用水計画

村道〇〇線に布設された給水管より直結方式にて取水する。

## 4. 雨水排水計画

敷地内を2方向へ水勾配処理した後、浸透枳にて敷地内浸透処理とする。

## 5. 汚水排水計画

汚水は合併浄化槽で処理した後、村道側溝へ放流する。

## 6. 汚水処理計画

合併処理浄化槽〇〇人槽で処理する。

## 7. 土砂流出防止計画

工事中は土のう等で土砂の流出を防ぎ、完了後は流出防止の張り芝やコンクリート等で保護する。

## 8. 消防計画

敷地より〇〇m離れたところに消防水利施設（消火栓・防火水槽）が設置されている。

※ 添付書類

水利見取り図【消防水利施設（消火栓・防火水槽）】ニライ消防 警防課（嘉手納町屋良）

## 9. 緑地・広場等計画

緑地率〇〇%

道路に面した箇所に花壇を設置し、隣地との境界、庭等に緑化を計画している。

## 10. その他